

広報

No.152

丹波山

TABAYAMA



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成27年11月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



9月19日(土)、サッカーJ1リーグのV F 甲府・丹波山村サンクスデーが行われました。
丹波小の6人はフェアプレイキッズとして、威風堂々と元気に行進し、試合を盛り上げました。

主なもくじ

平成26年度決算……………	2	丹波中学校清流祭……………	6
財政健全化指標の公表……………	3	村民体育祭……………	7
上半期予算執行の状況……………	4	総合防災訓練……………	8
村議会9月定例会……………	5	マイナンバー通知について…	9
丹波小中運動会……………	6	お知らせ……………	10

一般会計の歳入総額は17億5,452万4千円（平成25年度は15億8,977万2千円）、歳出総額は15億5,447万3千円（平成25年度は13億8,649万8千円）、差引額は2億5万1千円（平成25年度は2億327万4千円）でした。

昨年度の主な事業は、丹波中学校体育館太陽光発電設置工事、高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線システム整備工事負担金、上組の定住促進住宅設置工事、村道鴨沢小袖線災害復旧事業等になります。

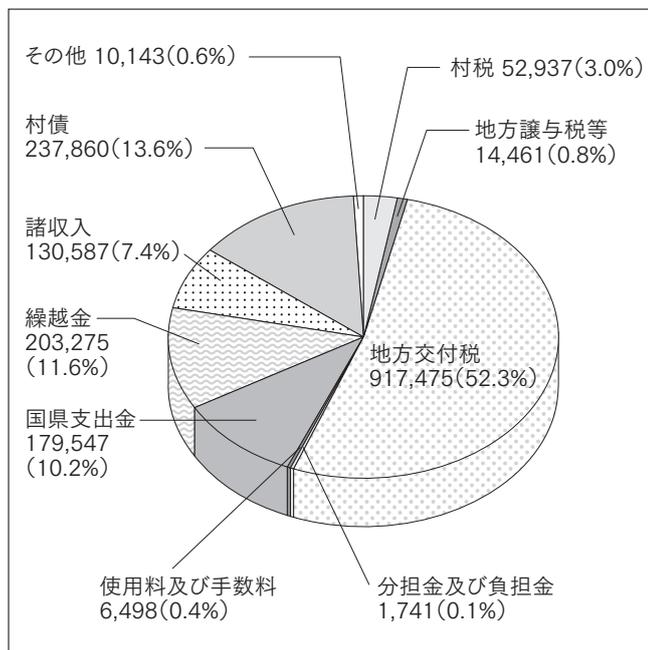
なお、平成27年度に繰り越される2,326万3千円を差し引くと実質収支は1億7,678万8千円となります。

平成26年度 決算

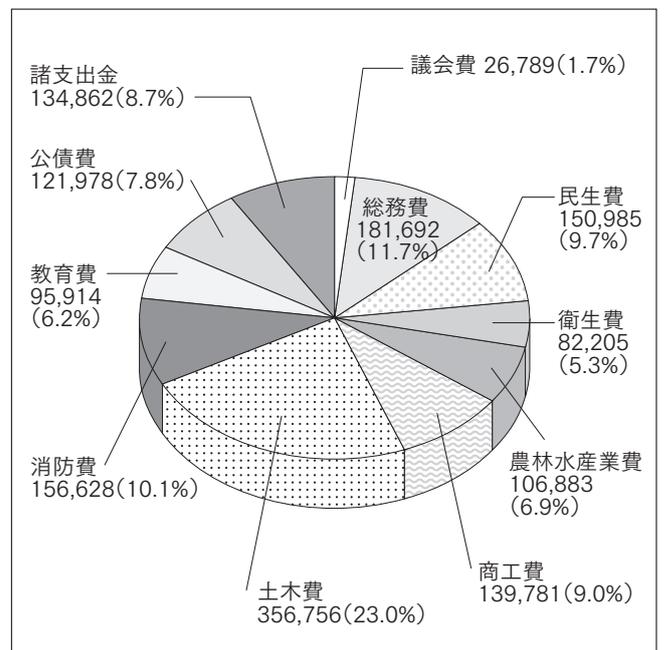
平成26年度の決算がまとまり、決算監査を経て、9月定例議会に提出され認定されました。

一般会計 歳入 17億5,452万4千円
一般会計 決算 歳出 15億5,447万3千円

■一般会計歳入決算の内訳 (単位：千円)



■一般会計歳出決算の内訳 (単位：千円)



■平成26年度各会計の決算状況

(単位：千円)

会 計	歳 入	歳 出	繰越すべき財源	実質収支
一般会計	1,754,524	1,554,473	23,263	176,788
国民健康保険事業勘定	147,659	125,331	0	22,328
国民健康保険直診勘定	72,468	67,194	0	5,274
簡易水道事業	37,033	31,121	0	5,912
水源の里保健休養施設事業	20,903	19,645	0	1,258
特定環境保全公共下水道事業	180,976	177,675	0	3,301
有線テレビ放送施設事業	15,410	14,043	0	1,367
教育奨励資金	2,463	900	0	1,563
介護保険	104,720	94,238	0	10,482
介護サービス事業	488	257	0	231
温泉事業	296,679	270,738	0	25,941
後期高齢者医療	11,793	7,552	0	4,241

平成26年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率について
村監査委員により審査が行われ9月定例村議会に報告されました。

財政健全化指標の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政危機の早期発見と健全化を促すことを目的とし、財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表を義務付けています。丹波山村の平成26年度の決算における財政指標は次のとおりです。いずれの比率も国で示す基準値を下回り、財政の健全化が確保されています。

■財政健全化判断基準

指 標	26年度比率	早期健全化基準	財政再生基準	説 明
実質赤字比率	赤字なし	15%	20%	一般会計の実質収支額が赤字の場合、標準的な財政規模に対する赤字額の割合を示す比率
連結実質赤字比率	赤字なし	20%	30%	全会計を対象とした実質収支額が赤字の場合、標準的な財政規模に対する赤字額の割合を示す比率
実質公債費比率	3.6%	25%	35%	一般会計等から支出する元利償還金などの標準的な財政規模に対する比率
将来負担比率	赤字なし	350%	—	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準的な財政規模に対する比率

早期健全化基準とは…健全化判断比率のうち、この基準を一つでも上回ると「財政健全化段階」となり財政健全化計画を策定し、議会の議決を要します。

財政再生基準とは…健全化判断比率のうち、この基準を一つでも上回ると「財政再生段階」となり財政再生計画を策定し、議会の議決を要します。

■資金不足比率

特別会計	資金不足比率	経営健全化基準	説 明
簡易水道事業	資金不足なし	20%	公営企業会計ごとの収入と支出の差引が赤字の場合の、事業規模に対する資金不足額の割合を示す指標
特定環境保全下水道事業	資金不足なし		

★長寿おめでとうございます★



押垣外の岡部力子（かね）さんが
9月28日に、90歳のお誕生日を迎えられ、
村から記念品等を贈呈しました。

当日は訪問した村長・老人クラブ会長
と昔話や日常生活などに話を弾ませてい
ました。

これからも健康にご留意され、いつま
でも、お元気で。

予算執行の状況は、一般会計16億2,141万3千円のところ、収入済額は8億2,984万8千円、予算額に対する収入率は、51.2%でした。歳出において支出済額は3億7,013万3千円、支出率は22.8%となっています。

特別会計では、全会計の予算合計額8億6,201万7千円のところ収入済額は2億7,802万6千円、予算額に対する収入率は32.3%でした。

支出済額は3億4,239万9千円で支出率39.7%となっています。

それぞれの会計ごとの歳入歳出状況は表のとおりです。

平成27年度上半期

予算執行の状況

平成27年度上半期（4月1日～9月30日）の歳入歳出状況について公表します。

平成27年9月30日現在

一般会計予算の収支状況

【歳入】

(単位：千円・%)

科 目	予算	収入済額	収入率(%)
村税	50,957	33,348	65.4
地方譲与税	4,880	1,568	32.1
利子割交付金	77	43	55.8
配当割交付金	144	55	38.2
株式譲渡所得交付金	24	0	0.0
地方消費税交付金	11,331	7,569	66.8
自動車取得税交付金	500	273	54.6
地方特例交付金	1	0	0.0
地方交付税	720,000	572,040	79.5
分担金・負担金	1,658	904	54.5
使用料・手数料	7,207	3,847	53.4
国庫支出金	82,856	6,135	7.4
県支出金	24,185	2,513	10.4
財産収入	930	168	18.1
寄付金	1	130	13,000.0
繰入金	204,126	0	0.0
繰越金	77,383	200,050	258.5
諸収入	124,153	1,205	1.0
村債	311,000	0	0.0
計	1,621,413	829,848	51.2

【歳出】

(単位：千円・%)

科 目	予算額	支出済額	支出率(%)
議会費	31,733	15,837	49.9
総務費	230,995	96,755	41.9
民生費	229,028	50,568	22.1
衛生費	81,261	15,789	19.4
農林水産業費	230,388	24,463	10.6
商工費	129,270	22,946	17.8
土木費	274,540	12,976	4.7
消防費	185,754	29,784	16.0
教育費	112,723	41,943	37.2
災害復旧費	2	0	0.0
公債費	113,119	59,072	52.2
諸支出金	600	0	0.0
予備費	2,000	0	0.0
計	1,621,413	370,133	22.8

特別会計予算の収支状況

(単位：千円・%)

会 計 名	予算額	収入済額	収入率 (%)	支出済額	支出率 (%)
国民健康保険事業勘定	138,210	59,693	43.2	52,262	37.8
国民健康保険直診勘定	114,929	18,532	16.1	58,851	51.2
簡易水道事業	33,350	6,972	20.9	10,899	32.7
水源の里保健休養施設事業	25,090	14,511	57.8	11,925	47.5
特定環境保全公共下水道事業	189,130	6,228	3.3	69,875	36.9
有線テレビ放送施設事業	12,541	3,197	25.5	1,319	10.5
教育奨励資金	2,203	2,043	92.7	600	27.2
介護保険	105,341	42,360	40.2	36,977	35.1
介護サービス事業	599	327	54.6	0	0.0
温泉事業	227,520	117,080	51.5	93,157	40.9
後期高齢者医療	13,104	7,083	54.1	6,534	49.9
計	862,017	278,026	32.3	342,399	39.7

村 議 会

9月定例会

「グリーンロードの有効活用について」

質問者 守屋保志議員

◎村長提出議案

■丹波山村教育委員会 教育長の任命

任期満了に伴う丹波山村教育委員会教育長に、山梨市の柳場正喜さんが任命(再任)されました。

■条例改正の件

丹波山村情報公開条例の全部を改正する条例
丹波山村個人情報保護条例の一部を改正する条例
丹波山村手数料条例の一部を改正する条例

■条例制定の件

丹波山村特定個人情報保護条例

■一般会計補正予算

平成27年度一般会計補正予算は4,023万4千円を追加し、補正後の予算額は16億2,141万3千円となりました。
☆主な歳入の内容は、

国庫支出金 133万1千円
繰越金 3,890万3千円
などです。

☆主な歳出の内容は、

人件費等 2,206万1千円
番号制度構築に係る機器の導入費等 187万7千円
番号制度に伴う総務省・厚生労働省委託料等 309万9千円
中組単身住宅付帯工事 300万円
小中学校ホームページ作成及び

■一般質問
質問内容
「登山道の整備について」
質問者 守屋富重議員
「道の駅直売所増築について」
質問者 船木昭和議員
「空き家対策の進展状況と今後の進め方について」
質問者 酒井隆幸議員
「観光事業の動向とその分析結果及び今後の主要施策について」

新ネットワーク構築作業委託 129万7千円
村民プール水道管修理 100万円
などです。

■国民健康保険特別会計 補正予算

国民健康保険特別会計補正予算は238万6千円を追加しました。
内容は退職者医療交付金等の償還のためです。

■水源の里保健休養施設事業 特別会計補正予算

水源の里保健休養施設事業特別会計補正予算は90万円を追加しました。
内容はそば処従業員賃金のためです。

■介護保険特別会計補正予算

介護保険特別会計補正予算は7万円を追加しました。
内容は介護給付費交付金・地域支援事業支援助交付金の償還のためです。

■決算の認定

平成26年度一般会計ほか特別会計10会計について、村監査委員による決算監査を経て、提出され全会計とも認定されました。

◎議員発議

丹波山村議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
丹波山村議会会議規則の全部を改正する規則の制定

30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書(案)の提出

新教育長の 任命について

村議会9月定例会において、平成27年9月30日任期満了の柳場正喜教育長が地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う新教育長に任命されました。

臨時会

村議会の臨時会は10月9日に開会し、同日閉会しました。
審議された内容は、工事契約締結1件、補正予算2件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

■丹波山温泉薪ボイラー 導入工事

契約方法 指名競争入札
契約金額 1億1,102万4千円
契約の相手方 株式会社 早野組

■一般会計補正予算

平成27年度一般会計補正予算は450万円を追加し、補正後の予算額は16億2,591万3千円となりました。

■水源の里保健休養施設事業 特別会計補正予算

水源の里保健休養施設事業特別会計補正予算は200万円を追加しました。

丹波小中運動会

9月12日(土)、丹波小中運動会が行われました。

残暑の厳しい日でしたが、協力・努力・全力のスローガンのもと、優勝を目指し、暑さにも負けず、全力で戦う逞しい児童・生徒たちの姿や表情に皆、熱視線を注ぎました。



▲ さあ、優勝目指してバトンリレー



▶ 決まったぞ！組体操！



▲ ぱくぱくこぶたさん競走



▲ 気合いの入った選手宣誓

丹波中学校清流祭

9月12日(土)、無限∞な新たな可能性を求めてくをテーマに第47回清流祭が開催されました。全校音楽・各学年の発表・創作ダンス等が行われました。丹波中学生の個性あふれる発表に、中学生のこれから無限に広がる未来や、新しい力を、来場した多くのお客さんも感じることができたのではないかと思います。



▲ 3学年発表「思い出に残る名場面」



▲ 2学年発表「働くこと=生きること」



▲ 教職員の合唱、ドラえもんとならった「ひまわりの約束」



▲ 1学年発表「とびら開けて～鍵と迷惑大王」

村 民 体 育 祭

10月4日(日)、村民体育祭が開催されました。

当日は晴天のもとで、村民の皆さんが一堂に会し、玉入れ、綱引き、リレーといったお馴染みの種目から、最後のじゃんけん大会まで、終始笑顔で、スポーツを楽しみました。来年も、また

この笑顔に会いたい
と思いました。



▲ 一進一退の大接戦！



▲ もしや2人は名コンビ？



▲ 小学生のかわいい演技に注目～！

▼ かけっこ競走、「よ～いドン！」



▲ さあ、あと1つ！



▲ 意外と目が回ります！



▲ 最後は、今年も恒例！じゃんけん大会



▲ 今年のリレー優勝はどのチーム？

いきいき山梨ねんりんピック2015

9月26日(土)、甲府市の小瀬スポーツ公園などで、いきいき山梨ねんりんピック2015が開催されました。

本村からは老人クラブ連合会が輪投げ、パタンク、グランドゴルフの3種目に出場しました。

出場された皆さんは、それぞれに気持ちの良い汗をかいていました。

どの種目も白熱した試合になり、スポーツの秋にぴったりな一日となりました。



総合防災訓練

く備えあれば憂いなしく

9月6日(日)、丹波中学校で平成27年度の総合防災訓練が行われました。

本年も午前8時のサイレンから一斉に訓練が始まり、丹波中学校を拠点に実施されました。

本番さながらの火を使用した消火訓練、アルファ米を使った給食給水訓練、エアートントや簡易担架作成等の救出救護訓練と3つの班に分かれて訓練を行いました。

また、自衛隊の方々にもご協力いただき、防災意識をより一層高めることができました。



▲ 簡易担架作成の様子



▲ 自衛隊の皆さんにもお手伝いいただきました。



▲ 消火訓練の様子

免震車体験

8月31日、村民グラウンド前の広場を利用し、免震車体験を実施しました。丹波小、中学生を中心に震度7の揺れを体験しました。

この経験を得たことで、丹波の子ども達も地震の恐ろしさを今以上に、知ることができたのではないのでしょうか。

移動消防学校

10月25日(日)、丹波山村グラウンドにおいて、平成27年度の移動消防学校が行われました。

本年も、小菅村と合同で実施され小型ポンプ操法などを披露し、日頃の訓練の成果を発揮しました。また教官の鋭い指導もあり、気合を注入できた一日でした。



▲ 消防操法を披露する選手たち



▲ 整列する両村の消防団員



平成27年10月から、国民の皆さま一人一人に 12桁のマイナンバー（個人番号）が通知されます。



- ・市区町村から、住民票の住所に通知カードが送付されます。
- ・通知カードを受け取られた方は、同封された申請書を郵送すること等により、市区町村の窓口で「個人番号カード」の交付を受けることができます。

愛称：
マイナちゃん

平成28年1月から、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の行政手続で利用します。

- ・年金、雇用保険、医療保険の手続、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続など、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。
- ・民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務などで法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

法律で定められた目的以外でマイナンバーを利用したり、 他人に提供したりすることはできません。



- ・他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると、処罰されることがあります。
- ・マイナンバーと結びついた個人情報を保護するため、様々な対策を講じます。

マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤です。

行政の効率化

行政機関や地方公共団体などで様々な情報の照合や入力などに要している時間や労力が大幅に削減されるとともに、より正確に行えるようになります。

国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、負担が軽減されます。情報提供等記録開示システムによる情報の確認や提供などのサービスを利用できます。

公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの受給状況把握しやすくなり、脱税や不正受給などを防止するとともに、本当に困っている方にきめ細かな支援を行えます。

マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。



マイナンバーのホームページ：<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html> 公式twitter：https://twitter.com/MvNumber_PR
マイナンバーのコールセンター：0570 - 20 - 0178 (マイガ-)

県政功労者表彰

山梨県は11月11日に、本年度の県政功労者を発表しました。この表彰に、丹波山村から白木昭一村議会議長が「地方自治」の分野で選出されました。受賞おめでとうございます。



戦没者等のご遺族の皆さまへ

特別弔慰金の趣旨

戦後70周年に当たり、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給するものです。

第10回特別弔慰金については、ご遺族に一層の弔慰の意を表すため、償還額を年5万円に増額するとともに、5年ごとに国債を交付することとしています。

支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

1、平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法

による弔慰金の受給権を取
得した方

- 2、戦没者等の子
- 3、戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

* 戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

- 4、上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）
- * 戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

● 支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

● 請求期間 平成27年4月1日～平成30年4月2日

* 請求期間を過ぎると第10回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

● お問い合わせ
住民生活課 ☎ 88-0211

お知らせ Information

山梨県最低賃金が改正されました。

1時間 737円

(平成27年10月1日発効)

▼詳しくは

山梨労働局賃金室

☎055-2225-2854

甲府労働基準監督署

☎055-224-5611

都留労働基準監督署

☎0554-43-2195

諏訪労働基準監督署

☎0556-22-3181

11月は労働保険適用促進強化期間です。

正社員・パート・バイトなど、雇用形態にかかわらず、ひとりでも労働者を雇っている事業主の方は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。

就業時間数にかかわらず、労働者に対しては労災保険が加入対象となり、1週間の所定労働時間が20時間以上、かつ、31日以上の雇用見込みがある労働者は雇用保険の加入対象にもなります。

▼労災保険の問合せは…

都留労働基準監督署

☎0554-43-2195

▼雇用保険の問合せは…

ハローワーク富士吉田

☎0555-23-8609

ハローワーク大月

☎0554-22-8609

ハローワーク都留

☎0554-43-5141

林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせです。

林業の仕事をしていたことがありませんか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部又は本部へお問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

▼お問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部

〒170-8055

東京都豊島区東池袋1-24-1

ニッセイ池袋ビル

☎03-6731-2887

心身障害者自動車燃料費助成の受付が始まります

▼助成対象者(①、②に該当)

①障害の程度

・身体障害者手帳(1・2級)

・療育手帳(Aのいずれか)

・戦傷病者手帳(特別・第1・第2項症)

②自動車税・軽自動車税の減免措置(県外ナンバーは助成対象外です)

▼受付期間及び時間
平成28年1月4日(月)～2月5日(金)までの間[午前10時～午後3時]

・郵送での受付は2月5日(金)の消印まで有効
▼会場での受付(近隣)
・上野原市役所
平成28年1月6日(水)
・大月市総合福祉センター
平成28年1月19日(火)
ほか5会場

▼請求書用紙の入手方法
村役場の窓口もしくは、保健福祉事務所のホームページからの用紙印刷

▼問い合わせ・郵送先
福祉課
☎0555-24-9047

第13回 山梨の10土業による無料なんでも合同相談会

▼日時

平成27年11月23日(月・祝)

10時～12時(最終受付11時30分)・13時～16時(最終受付15時30分)

▼会場

甲府市総合市民会館

3階大会議室

すいとん食べよう会 実施のお知らせ

11月26日(木)午前11時から食生活改善推進員会では、交流促進センターにおいて、「すいとんを食べよう会」を実施します。

すいとんは、平成25年度、山梨県の伝統食として第3位になりました。

是非、この機会に山梨県第3位の伝統食「すいとん」を食してください。多くの皆様の参加をお待ちしています。

▼内容 (甲府市青沼3丁目5番44号)

県内10の専門職団体所属のスペシャリスト(司法書士、行政書士、社会保険労務士、土地家屋調査士、税理士、公認会計士、弁護士、弁理士、不動産鑑定士、中小企業診断士)が相談に応じます。

▼問い合わせ先

山梨県不動産鑑定士協会

☎055-221-2380

受講者募集のお知らせ
**平成27年度山梨県母子家庭等
 就業・自立支援センター研修会**

「シングルマザーと子どもたちの今
 どうくらしを支える？」

平成27年12月3日(木)

山梨県立文学館 講堂

講師 しんぐるまざあず・ふぉーら

む理事 長 赤石千衣子氏

○12時～受付

○13時～13時30分

「母子家庭等に対する支援事業の
 現状」

山梨県子育て支援課

山梨県母子家庭等就業・自立支援
 センター

○13時30分～15時

講師「シングルマザーと子どもた
 ちの今 どうくらしを支える？」

主催

山梨県母子家庭等就業・
 自立支援センター

問い合わせ先 〒400-0025

甲府市朝日4-5-21

(二財) 山梨県母子寡婦福祉連合会

☎055-252-7014

**冬のEye愛ひとみ相談会
 のご案内**

お子様の見え方について不安を感じ
 ている方、成人されてから目に障がい
 を持ち悩んでいる方、視覚に課題があ
 る子どもさんを指導されている先生な
 ど、見え方や目のことでお悩みの方は、
 お気軽に御相談ください。

▼日時および会場

・平成27年12月12日(土)

山梨県立わかば支援学校ふじかわ分校

(南巨摩郡富士川町鵜沢5673-12)

・12月13日(日)

山梨県立盲学校

(甲府市下飯田2-10-2)

・時間はいずれも午前10時から午後

3時まで。

・1件につき約1時間の相談となり

ます。

▼申し込み方法

開催週の木曜日までに、盲学校へ電

話で申し込みをお願いします。受付時

間は平日午前9時から午後5時まで。

山梨県立盲学校

☎055-226-3361

▼費用 無料

▼問い合わせ先

山梨県立盲学校

(甲府市下飯田2-10-2)

☎055-226-3361

☎055-226-3362

Eye愛ひとみ相談支援センタ
 担当 吉田

**山梨県がん患者サポート
 センターからのお知らせ**

「出張がん相談」を実施します。

▼日時

平成28年1月15日(金)

午後1時～午後3時30分

▼場所

大月市総合福祉センター3階

山梨県大月市大月町花咲10

▼対象

がん患者・がん患者の家族や関係者

▼問合せ 山梨県健康管理事業団

☎055-227-8740(要予約)

※保健師・ピアサポーター(がんを

経験した仲間)が悩みや不安に寄

り添います。

当日参加も可能ですが事前の予約

が確実です。お気軽にお電話下さい。

かかりにくくする・うつさない インフルエンザ

例年、多くの方が感染するインフルエンザ。日本では、毎年約1千万人が感染しています。

○インフルエンザと風邪の相違点

インフルエンザ		風 邪
インフルエンザウイルス	原 因	ライウイルス・コロナウイルス等
非常に強い	感 染 力	比較的弱い
急な高熱・悪寒・頭痛・関節痛・筋肉痛・下痢等	症 状	くしゃみ・鼻水・鼻づまり・のどの痛み・咳・痰等
2日前後	潜伏期間	2～5日程度
高齢者や乳幼児は重症化しやすい	重 症 化	重症化することはない

○どのようにして人から人へ
 うつるの？

- ◆飛沫感染
 感染者の咳やくしゃみなどに含まれるウイルスが、鼻や口から侵入することで感染します。
- ◆接触感染
 ドアノブや手すりなどに触れることで手に付着したウイルスが、口や粘膜から侵入することで感染します。

○もし、発症してしまったら…

- ◆自分のために適切な治療を受けてしっかり休養する。
- ◆他人にうつさないように十分配慮する。
 インフルエンザウイルスの感染力はとても高く、周りの人にかんりの確率でうつってしまいます。また、症状が落ち着いた見えても、しばらくは体内にウイルスが残っているため、熱が下がってから2日間は自宅療養が必要です。

○自分の体は自分で守ろう

- ◆ウイルスを体内に入れない
 ・人ごみを避ける。
 ・手洗い・うがいをまめにする。
 ・マスクを着用する。
- ◆インフルエンザを発症させない
 ・バランスの良い食生活。
 ・適度な運動と十分な睡眠。
 ・体を冷やさない

ヴァンフォーレ甲府 サンクスデー



9月19日（土）、甲府市の山梨中銀スタジアムでヴァンフォーレ甲府サンクスデーに参加しました。丹波から

らは、守岡響希くん、守屋瑠唯くん、羽毛田あずきさん、嶋崎美月さん、守屋純菜さん、守岡彩音さんの6名が仲良く力を合わせ、フェアプレイキッズとして、また、ハーフタイムにはエコバナーキッズとして、大観衆に負けない堂々とした姿を見せてくれました。



保育園 さつまいも掘り

10月22日（木）、成畑地区の畑で保育所児による、さつまいも掘りを行いました。保育所のみんなはというと、大きくとても美味しそうな、さつまいもを全員探ることができたようです。



▲ おいもと一緒にピース！

第3回 多摩川源流ヒルクライムTT in 丹波山・小菅



▲ さあ、スタートです。

10月18日（日）、丹波山村と小菅村の今川峠を舞台に、第3回多摩川源流ヒルクライムTT in 丹波山・小菅が開催されました。

本年は丹波山村をメイン会場に大会が行われ、選手たちは、急坂・激坂に息を切らしながら、合計2回のタイムトライアルに挑んでいました。



▲ タバスキーと各部門1位の皆さんです



▲ 村からおもてなしに、長蛇の列